

保土ヶ谷高等学校(2学年)休業期間中(5月18日～22日)の学びについて

※必修科目及び必修選択科目

教科	科目名	単元又は題材	課題	PDF	学習の目標	評価について
国語	現代文B	文学史 「短歌・俳句」	新総合図説国語準拠ワーク p13	無	近代以降の様々な文章に対する知識を身につける。	「知識・理解」で評価する。 【評価規準】 提出された課題において 「短歌・俳句」についての知識を身につけている。
	古典A	説話 「今昔物語集 巻 24第24」	課題プリントの問題を解く。 ※プリントを印刷できない場合は、解答をノートに記入して提出すること。	有	古文に親しみを持ち、話のおもしろさを理解する。 古語の意味を理解し、基礎的な文法事項を身につける。	「関心・意欲・態度」「読むこと」「知識・理解」で評価する。 【評価規準】 提出された課題において 作品やその内容に感心を持ち、意欲的に課題に取り組もうとしている。 話の筋を正確に理解できている。 語句の意味、文法(係り結び)を理解できている。
地歴	世界史A	皇帝政治の成立、漢帝国の政治	教科書p27を読み、「2学年世界史A 課題2週目(5/18～5/22)」にある課題を解く。	有	秦・漢帝国の成立と皇帝を中心とした統治体制について理解する。	「関心・意欲・態度」「思考・判断・表現」で評価する。 【評価規準】 提出された課題において 秦・漢帝国の成立と始皇帝の統治体制について、関心を高め、意欲的に追究しようとしている。(関心・意欲・態度) 秦・漢帝国の成立と始皇帝の統治体制について、自らの考えを適切に表現している。(思考・判断・表現)
数学	数学Ⅱ	整式の乗法と因数分解	展開・因数定理プリントNO.1をノートに解く。	有	第1回の課題の理解ができているかを確認する。また、演習することで定着を図る。	「知識・理解」「数学的な技能」「数学的な見方や考え方」で評価する。 【評価規準】 提出された課題において 公式の意味を理解している。(知識・理解) 公式を用いて式を変形し計算できる。(技能、考え方)
	数学B	ベクトルの実数倍	教科書p11～13を見ながらベクトルの計算NO.1をノートに解く。	有	ベクトルについて、ベクトルの実数倍に触れ、計算できるようにする。	「知識・理解」「数学的な技能」「数学的な見方や考え方」で評価する。 【評価規準】 提出された課題において ベクトルの実数倍を理解する。(知識・理解) ベクトルの計算ができる。(技能、考え方)
理科	生物基礎	細胞とエネルギー 「代謝とエネルギー」 「酵素」 「光合成」 「呼吸」 「ミトコンドリアと葉緑体の起源」	・教科書p22～33をよく読み、教科書p37のCheck①～⑦をノートに解く。 ・教科書p32の図21をノートに書き写す。また、p32の本文を読み共生説の説明と共生説の根拠を2つ書きなさい。(共生説の説明をするときに図も活用しながら説明できると良い) ※参考 NHK教育(eテレ)高校講座「生物基礎」	無	異化と同化の違いを学習し、代謝に伴うエネルギーの移動にATPが関わっていることを理解する。 細胞内共生説について理解する。	「関心・意欲・態度」「思考・判断・表現」「知識・理解」で評価する。 【評価規準】 提出された課題において 細胞内共生説について自らの言葉で説明できている。(思考・判断・表現) 異化と同化の違いを理解している。(知識・理解)
保健体育	体育	技能の上達過程と練習	保健体育ノート p130～131を記入する。 p131のNOTEの欄に教科書の内容や疑問点をまとめる。 ※再開後、最初の授業で回収	無	運動の知識を深めるとともに技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにする。	「知識・理解」「思考・判断」で評価する。 【評価規準】 提出された課題において ノートに必要な語句の記載ができる。(知識・理解) ノートに内容をまとめている。(思考・判断)
	保健	避妊法と人工妊娠中絶	保健体育ノート p68～71を記入する。 p71のNOTEの欄に教科書の内容や疑問点をまとめる。 ※再開後、最初の授業で回収	無	生涯を通じて個人の健康や安全に関する理解を深めていくことのできる能力を育てる。	「知識・理解」「思考・判断」で評価する。 【評価規準】 提出された課題において ノートに必要な語句の記載ができる。(知識・理解) ノートに内容をまとめている(思考・判断)
外国語	コミュニケーション英語Ⅱ	Lesson 1	プリント(3枚) Part1～3	有	海外の和食、海外の寿司、和食の特徴について考えてみる。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」「外国語理解の能力」「外国語表現の能力」「言語や文化についての知識・理解」で評価する。 【評価規準】 課題の内容についての理解。 新出単語の理解。 ()に入る語を本文から選べる。
家庭	家庭総合	食生活を考える ②	教科書p136～139を読み、①～③について、提示されたプリントをダウンロードして直接記入するか、書式を参考にしてルーズリーフ又はレポート用紙にまとめる。 ①炭水化物の種類と働きについて。 ②炭水化物を多く含む食品について。 ③炭水化物が普段食べているどんな料理に含まれているか考え、その料理名を書く。	有	食事のバランスが良い悪いかを判断するための知識を身につける。炭水化物が自分の食事のように含まれているか思考し、身体でどのように働いているか理解する。	「思考・判断・表現」「知識・理解」「関心・意欲・態度」で評価する。 【評価規準】 提出された課題において ・食べた食事に含まれている炭水化物について具体的な食品を思考することができる。(思考・判断・表現) ・食べた食事に含まれている炭水化物が身体でどのように働いているか理解している。(知識・理解) ・炭水化物について関心を持ち、整理して表現しようとしている。(関心・意欲・態度)
情報	社会と情報	社会の変化と個人責任	「社会の変化と個人責任」の単元について、プリントを見ながら教科書のp8～11を参照し、ノートに用語を写したり自分の考えを書いたりする。プリントを印刷しても良い。	有	社会の一員としてネットワークを安全かつ有効に活用できるように知っておくべきことを理解する。	「関心・意欲・態度」「思考・判断・表現」で評価する。 【評価規準】 提出された課題において、以下を満たしている。 ・書くことを求められたことがすべて書ける。 ・考えをまとめる項目において、回答者の考えが評価者に十分伝わり、文章量が過不足なく書ける。

※選択科目

教科	科目名	単元又は題材	課題	PDF	学習の目標	評価について
----	-----	--------	----	-----	-------	--------

地歴	地理A	地球上の位置と国家	地理AプリントNO.2 各課題について指示に従いノートに書く。	有	学習に対する意欲を持つ。 地球の自転と公転について理解し説明できる。時差について理解する。	「関心・意欲」「思考・判断・表現」で評価する。 【評価規準】 意欲的に学ぼうとする意欲がある。 自ら考えそれを表現している。
家庭	子どもの発達と保育	発達と保育環境	教科書p12～18をよく読み、(1)～(4)について、50文字で要約し、ノートにまとめよう。 (1)発達と保育環境の関わり (2)保育環境を整える (3)児童感・発達観とは (4)今日の児童観・発達観	無	乳幼児期の発達と保育環境や、今後の課題について、主体的に取り組み、理解し、まとめることができる。	「関心・意欲・態度」「思考・判断・表現」「技能」で評価する。 【評価規準】 提出された課題において ・乳幼児の発達と保育環境について、関心をもち、主体的に取り組んでいる。(関心・意欲・態度) ・乳幼児期の発達と保育環境について理解している。(思考・判断・表現) ・乳幼児期の発達と、保育環境について文字や、図表等を活用し、まとめる事ができる。(技能)
芸術	音楽II	「音楽を形づくっている要素を捉える」	・課題プリントをよく読み、仕上げ提出する。	有	音や音楽の良さや美しさを、音楽を形づくっている要素から捉え、音楽における働きと関わらせて理解することができる。	「音楽への関心・意欲・態度」「鑑賞の能力」で評価する。 【評価規準】 提出された課題において、音楽を形づくっている要素を捉えている。(取組状況を音楽への関心・意欲・態度。記述内容を鑑賞の能力で評価する。)
	美術II	表現とは何か	・教科書p2とp5のパブロ・ピカソの「夢」、「泣く女」の図版を参考にして、「笑いながら怒る人」をテーマに、鉛筆で描く。	無	OB5またはA4のノートに、鉛筆で濃淡や描き方を工夫して表現する。 ○ピカソの絵の革新的なところを意識する。	「美術への関心・意欲・態度」 【評価規準】 ・写実的でないピカソ作品の創造性と細部の美しさを理解しようとしている。 ・絵の色彩を、モノクロームの明度差に変換しようとしている。
	書道II	仮名の書の復習	教科書67頁 高野切れ第一種「はるがすみたるやいづこみよしののよしののやまにゆきはふりつつ」を鉛筆を使って同じように書く。(A4用紙にたて書き3枚)	無	書道Iでの学習を振り返るとともに書道II履修の準備とする。	「書への関心・意欲・態度」「鑑賞の能力」で評価する。 【評価規準】 書道Iの丁寧な振り返りができているか、さらに深みを増そうとする意欲があり硬筆での臨書に鑑賞能力が発揮できているか。
外国語	英語表現I	マーフィーの英文法(1年次使用教科書)	p210～211	有	期間を表す前置詞について理解する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」「外国語表現の能力」「言語や文化についての知識・理解」で評価する。 【評価規準】 期間を表す前置詞について理解している。 人物情報をもとに適切な前置詞が使える。
数学	数学研究	数と式 「整式の加法減法」	数学研究プリントNO.2 整式の加法減法に関する大問1～3をプリントに解く。プリントアウトできない人はノートに書く。わからないところは数学Iの教科書を見ながら取組む。	有	数と式についての用語を理解する。 整式の加法減法を行うことができる。	「知識・理解」「数学的な技能」「数学的な見方や考え方」で評価する。 【評価規準】 数と式の利用を理解している。 整式の加法減法を行うことができる。
理科	物理特論	力と運動 「物体の運動」 教科書p24-25より練習①②をノートに解く。 ※ノートに取り組む際、問題番号・問題文・解いた過程についても丁寧に記すこと。また、ノートはA4サイズを用いること。		無	物体の運動を表す変位、速度、加速度など、公式との関係について理解する。	「思考・判断・表現」で評価する。 【評価規準】 物体の運動について、その法則と内容について考察し、導き出した考えを的確に表現している。(思考・判断・表現)
外国語	フランス語I	フランス語の基本を知る	①フランス語のアルファベットの発音・筆記練習 ②フランス語の数字(0～10)の発音と綴りの練習。 ①は発音練習しながら、ノートに1回書き記す。 ②は発音練習をしながら、ノートに4回ずつ書き記す。	有	フランス語のアルファベットの慣れ親しむ。0から10までの数字の綴りと音に慣れ親しむ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」で評価する。 【評価規準】 提出された課題において、フランス語のアルファベットの数字を理解し、正しく表記している。
外国語	ドイツ語I	ドイツ語との出会い:挨拶	プリントを見ながら問題を解き、ドイツ語という外国語の第一印象を受ける。	有	・ドイツ語の単語と文法のイメージを作る ・日本語とドイツ語の共通点(似た単語など)を意識する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」で評価する。 【評価規準】 ・正確な答えではなくても、提出された課題に積極的に向き合っている。答に十分な考えを注いでいる。
外国語	スペイン語I	スペイン語の基本を知る	①スペイン語のアルファベットの発音練習 ②スペイン語の人名の発音練習 ③スペイン語で毎日の挨拶の練習	有	スペイン語の音とリズムに慣れ親しむ。なじみのあるスペイン語表現があるかどうか意識する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」で評価する。 【評価規準】 提出された課題において、正しく表記している。スペイン語特有の記号やアルファベットを理解している。
外国語	中国語I	「中国語ははじめの歩」	教科書のp6～7「ウォーミングアップ」を良く読んで、下線部の答えを完成させる。(プリンターがない場合は答えをノートに記入)	有	中国の文化、地理、社会などの基礎的な知識を身につけ、さらに、中国語の声調や発音の仕組みも知る事ができる。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」「言語や文化についての知識・理解」で評価する。 【評価規準】 提出された課題において 真面目に学習に取り組もうとしている。(関心・意欲・態度) 内容を理解し、正しく答えている。(知識・理解)